

曾野木地区

歴史

明治22年（1889年）、曾川村、天野村、嘉木村などが合併して曾野木村が誕生しました。村名は曾川・天野・嘉木から一字ずつを採ったものです。曾野木村、山潟村の一部が、明治34年（1901年）、合併して曾野木村となりました。昭和32年（1957年）5月3日、新潟市に編入合併しました。

おすすめスポット

③清五郎排水路

丸潟新田では、子どもから大人まで、地域の人たちが知恵を出し合い、清五郎排水路や東線用水路の植栽活動を行いました。きれいな川の流れと、水辺を彩る四季折々の花が楽しめます。春には排水路沿いに、満開の桜が咲き誇ります。

⑥寿寿木米若句碑

明治32年（1899年）、曾川の野上家に生まれた米若（本名：藤田松平）は、浪曲『佐渡情話』で一世を風靡し、日本浪曲協会会長を長くつとめ、昭和44年（1969年）、勲四等瑞宝章を受章しました。ふるさとをこよなく愛した米若是、多大な私財を投じ、曾野木の教育振興に貢献しました。



特産品

にいがた十全なす

皮や実がやわらかく、丸々としたきんちゃく形をしています。歯ざわりが良く、食味・食感が素晴らしいと評価を受けており、浅漬けに最適です。9月中旬ころまで店頭に並びます。



アイリス

アイリスの花や球根の栽培も盛んに行われています。アイリスの球根出荷量は、日本一を誇っています。



まつり

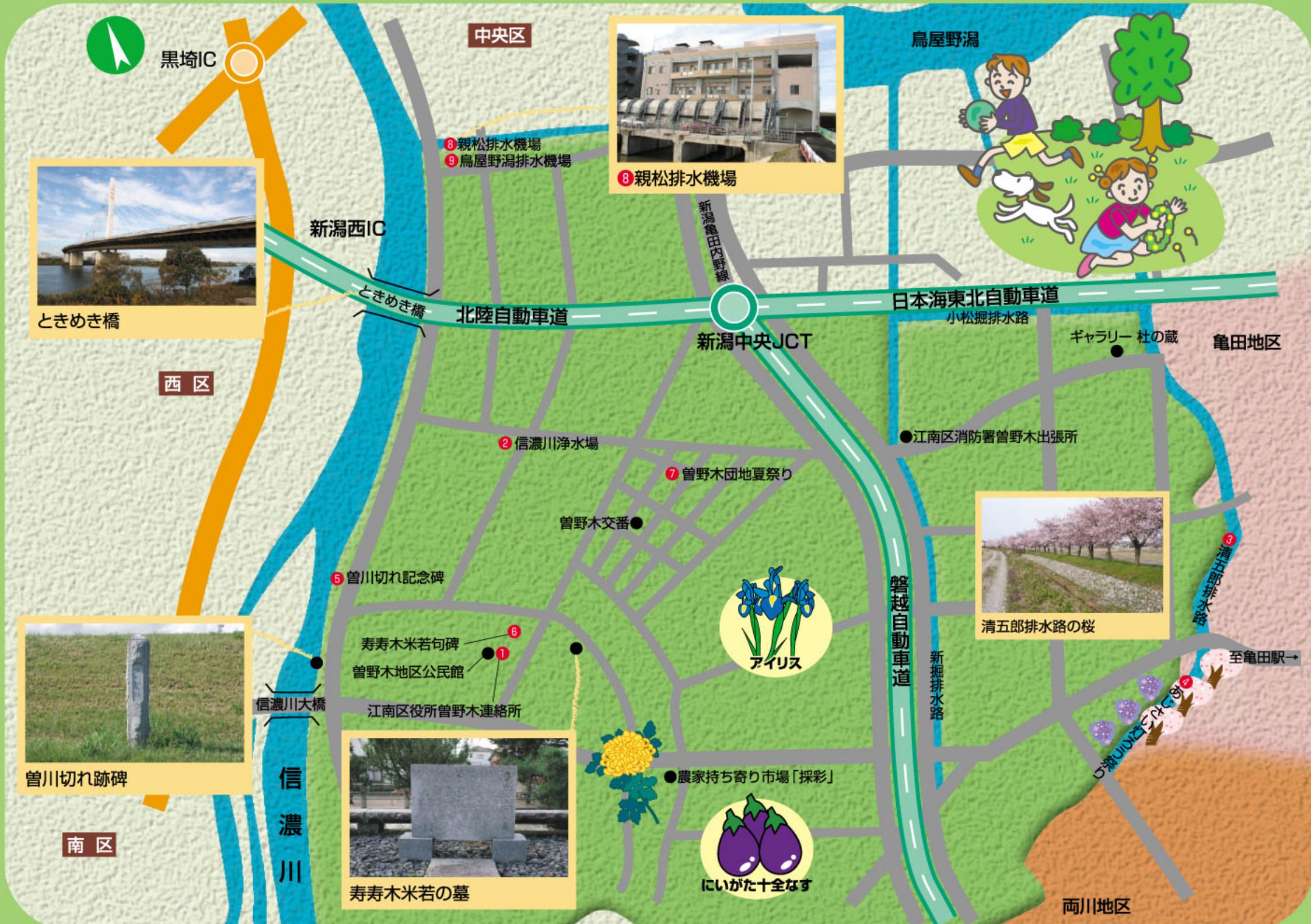
④あじさい灯ろう祭り 7月第3日曜

清五郎排水路沿いに咲く、あじさいを楽しむ祭りです。日が暮れると灯ろうに火をともし、地域の人々の力で生まれ変わった排水路を、美しく照らします。



⑦曾野木団地夏祭り 7月最終土・日曜

地域のふれあいを育んできた祭りです。露店が並び、にぎやかな夏の風物詩として親しまれています。



⑥寿寿木米若句碑

☎ 228-1000
(新潟市歴史文化課)
■ 江南区天野2-8
■ 通年開放
■ 新潟市江南区曾野木連絡所前の曾野木こどり公園内に句碑が建っています
「ふるさとの穏りの秋を巡業す」



⑤曾川切れ記念碑

☎ 228-1000
(新潟市歴史文化課)
■ 江南区楚川（曾川バス停横）
■ 通年開放
■ 7月第3日曜



④あじさい灯ろう祭り

☎ 280-6101
(亀田郷土地改良区曾野木出張所)
■ 江南区丸潟新田字荒田375
■ 通年開放
■ 7月第3日曜



③清五郎排水路

☎ 280-6101
(亀田郷土地改良区曾野木出張所)
■ 江南区丸潟新田字荒田375
■ 通年開放
■ 7月第3日曜



②信濃川浄水場

☎ 281-6688
■ 江南区祖父興野上中道外160-1
■ 9時～16時
■ 休土・日曜、祝日
■ P50台
■ 免料
■ 備1週間前までに要予約



①江南区役所曾野木連絡所

☎ 280-6001
■ 江南区天野2-7-2
■ 8時30分～17時30分
■ 休土・日曜、祝日、年末年始
■ P20台